

令和 8 年度

包括的暴力防止プログラム（CVPPP）トレーナー養成研修開催要項

名 称	包括的暴力防止プログラム（CVPPP）トレーナー養成研修
目 的	本研修は、主に、精神科医療領域の現場やその他退院を支援する施設などにおいて、Person-centered なケアのあり方を探求し、包括的にケアするための知識と技術を学ぶことを目的としています。 日本こころの安全とケア学会が定める CVPPP トレーナーを養成・認定することを目的としています。
研修期間	令和 9 年 1 月 3 0 日（土）3 1 日（日）、2 月 7 日（日）、8 日（月）
開催会場	熊本県立こころの医療センター
受講対象	医師、保健師、看護師、准看護師、精神保健福祉士、心理療法士、作業療法士など医療や福祉に従事している者。また、CVPPP に深い関心があり受講を希望する者。
研修内容	・ CVPPP についての講義 ・ 身体介入技術（ブレイクアウェイ・チームテクニクス）を用いたグループワーク演習 ・ 総合演習（ロールプレイ演習等）
認定証書	既定のプログラムを修了された方には、包括的暴力防止プログラム（CVPPP）研修規程に基づき CVPPP トレーナー認定証書を授与いたします。
受講定員	15 名程度（希望者多数の場合は、主催者側で調整させていただきます）
研修費用	1 6, 0 0 0 円 ※CVPPP トレーナー認定証書代、保険料込み
申込方法	受講申込書を下記の CVPPP 研修担当者宛にメールで送信してください。 【申し込み先・お問い合わせ】 熊本県立こころの医療センター CVPPP 研修担当：西 2 病棟 磯道 住 所：〒861-4154 熊本市南区富合町平原 3 9 1 電 話：096-357-2151 F A X：096-357-2185 メール：kangobu@pref.kumamoto.lg.jp 担当 磯道
受講決定通知について	受講の可否については、令和 8 年 10 月 31 日までに決定し、メールにて通知致します。

必要物品	・受講決定通知書 ・トレーニングウェア（研修中の服装は、ジャージ等の動きやすい軽装で参加してください。スーツやジーンズ等は不向きです。） ・上履き用の運動靴 ・筆記用具 ・健康保険証 ・テキスト「CVPPP トレーニングマニュアル 医療職における包括的暴力防止マニュアルの理論と実践（中央法規出版）」（各自で準備お願いします。） ・昼食
その他	下記のことに同意の上、ご応募ください。 1) 本研修は受講者同士、腕を持つなど、身体が触れ合う事が多い研修です。基本的には同性での組み合わせを行います。が、やむを得ず異性との組み合わせになる場合がありますので、ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。 2) 肩や腰に持病がある方や、心疾患などがある方の応募は控えていただくようよろしくお願いいたします。肩や腕、腰などを動かす実技演習が多くありますので持病が悪化し、以後の演習に支障をきたす可能性があります。 3) 本研修は、暴力という問題を扱います。そのため、被暴力体験がある方が再体験することでストレス反応が現れる可能性があります。 4) 本研修での既定のプログラムを修了することにより、CVPPP トレーナー資格を取得することができます。 5) 本研修を受講することにより、日本こころの安全とケア学会に①所属施設名、②氏名、③職種、④個人メールアドレス、⑤誕生日が登録されることとなりますのでご了承ください。 ※個人情報保護につきましては十分に留意し当該研修に関する時のみの使用に限ります。ただし本プログラムの品質の向上のための研究、また実態調査の目的での調査など本プログラムの管理上の目的で調査等をさせていただくことがあります ※第三者への情報提供は一切行いません。 ※登録後、いつでも登録を取り消すことが出来ます。ただし、下記にご注意ください。 ①CVPPP トレーナー資格が問い取り消しになります。 ②CVPPP フォローアップ・ステップアップ・インストラクター養成研修等の受講資格がありません。 6) 日本こころの安全とケア学会ホームページに記載している包括的暴力防止プログラム(CVPPP)トレーナー細則をお読みください。 (https://www.jascmh.com/wp-content/uploads/pdf003_1.pdf) 7) 研修中にビデオ撮影をさせていただくことがあります。目的は研修で活用するためのものです。ビデオの取扱については本研修以外で使用するのではなく、データは研修終了後すみやかに消去いたします 8) 前日、当日の受講キャンセルは返金対応できませんので、ご了承ください。